

◆ 失語症とは

脳梗塞や脳出血などの脳血管障害によって言語に関係する大脳中枢が損傷されることで、それまで自由に使っていた「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」ということばの機能が低下します。退院しても生活の中で次のようなことで困っている方も多いと思います。

- ✓ 家族・友人に失語症を分かってもらえず、交流が減少
- ✓ 電話の対応は難しい
- ✓ 1人での外出は困難であり、家族が付き添うことが多い
- ✓ 役所や銀行などの公共機関の利用が難しい（ATM含む）
- ✓ 家族は振り回され、生活が180度変わってしまった

「失語症の人の生活のしづらさに関する調査」より



◆ 失語症友の会とは

ことばは長い期間をかけて少しずつ回復しますが、人によって症状は様々であり、病前と同じように完全に回復することは難しい方もいます。

友の会は、このような同じ経験や悩みをもつ方やその家族が、親睦を図りつつ、日常的なコミュニケーション能力を高め、互いに支え合いながら、より良き生活を送れるようにすることを目的に設立しました。友の会は、失語症に伴って起こってくる問題に対し、皆で考え、支えあう場となっています。

友の会は、失語症のある人とその家族、言語聴覚士、医師、市町村関係者、ボランティア、その他の方々と手を取って活動を行なっています。



◆ 失語症友の会「ふじやま」は

山梨県内に勤務する言語聴覚士が失語症のある人や家族などと一緒に活動しています。平成30年7月7日に設立され、一般社団法人山梨県言語聴覚士会が運営しています。



◆活動内容◆

県内各地で定例会などを企画し、仲間作りを広げ、社会活動への参加を支援します。

- 定例会 2～3ヶ月毎に1回を予定
土曜または日曜の2時間程度
ブドウ狩りや新年会など
- 山梨県失語症者のつどい 年1回
山梨県内の失語症友の会会員
が集まり、合同で開催します
- その他 勉強会、リハビリ講習会

入会ご案内

本会は、成人の失語症のある人および家族を「正会員」とし、山梨県言語聴覚士会会員と会の趣旨に賛同し協力していただけるボランティアなどで構成されます。

入会希望の方は、**定例会見学・参加時に所定の入会申込書**にて申し込んで下さい。
※入会金、年会費は要りませんが、定例会ごとに参加費（実費）を集めます。

私たち「ふじやま」では、会員を募集しています。この会は皆様のご協力のもとに成り立っています。

会に賛同し、一緒に活動するボランティアも募集しています！

お気軽にお問い合わせ下さい。ご参加をお待ちしています。



～お問い合わせ先～

一般社団法人

山梨県言語聴覚士会 事務局

〒406-0014

山梨県笛吹市春日居町国府 436

春日居サイバーナイフ・リハビリ病院

言語療法科内

TEL 0553-26-4126(内線 263)

FAX 0553-26-4366

E-mail st@kasugai-reha.com

一般社団法人山梨県言語聴覚士会
失語症友の会「ふじやま」

ご案内



生活の中に感動と喜びを
～ここからはじまる
地域とのつながり～